

GDO『スコア管理』利用者数 20 万人突破！

～ラウンド履歴やデータベースの分析で、ゴルファーの求めるスコア改善をサポート～

インターネットでゴルフのワンストップ・サービス(買う・行く・観る・つながる)を展開する(株)ゴルフダイジェスト・オンライン(本社:東京都港区、代表取締役社長:石坂信也、以下GDO)が運営する『GDOスコア管理』サービス(<http://www.golfdigest.co.jp/score/>)は、12月9日時点で、利用者数200,097人と20万人を突破したことをお知らせいたします。

『スコア管理』は、2002年7月よりGDOクラブ会員向け無料サービスとしてスタートし、現在ではGDOクラブ会員の5分の1にあたる20万人のアクティブゴルファーにご利用頂いております。ユーザーは、プレー日、コース名、天気、使用ティ、ストローク数、パッティング数、クラブセッティングなど多岐にわたるデータを『スコア管理』に記録することで、自分のプレーを様々な角度から過去の成績と比較して分析することができます。また、これらのアクティブゴルファーによって蓄積された約400万件のスコアデータを元に、ハンディキャップ別、年齢別、性別によるクラブ別の使用率ランキング(http://www.golfdigest.co.jp/score/club_ranking.asp?tab=73)を見ることができます。例えば、平均パット数の少ないパター第一位は「タイトリスト SCOTTY CAMERON STUDIO STYLE NEWPORT 2」、バンカー脱出率の高いサンドウェッジ第一位「タイトリスト Vokey 260.08」(2006年12月9日現在)など、20万人のスコア管理登録者のハンディキャップや400万件にも上るデータ履歴からゴルファーのクラブ使用動向を知ることができます。この『スコア管理』機能を活用いただくことで、さまざまな角度からスコア改善にむけた傾向と対策をたてることが、可能になります。

『参考データ』

平均GDOハンディキャップ:24.16 (スコア管理登録者全体)

『スコア管理』サービス概要

1. サービス開始:2002年7月
2. 対象:GDOクラブ会員(登録料:無料)
3. ご利用方法
 - ①プレー後のコースや天候、ホールごとのストローク数やパッティング数など多岐にわたるスコアをデータ入力、蓄積することができます。
 - ②蓄積したデータから、平均のストローク率、フェアウェイキープ率、パッティング率など自分のプレーを様々な角度から分析することができます。また、分析結果を今後のラウンドや練習に生かし、スコアの向上に役立てることができます。その他、ラウンド日記として履歴をデータで残す事もできます。
 - ③スコアを3回以上登録することで、GDOオリジナルハンディキャップが付与されると共に、スコア管理登録者全体の中で自分のランキングを知ることができます。
 - ④仲間を集めてGDOサークルに登録すれば、スコア管理で登録したスコアの詳細やGDOハンディキャップをサークルのメンバー同士が共有でき、サークル内での自分のランキングも確認できます。
 - ⑤MY クラブ登録に、使用クラブを登録すると、登録したクラブセッティングでの成績を確認することができます。さらに、ユーザーは、「MYクラブ登録」に登録されているクラブの使用率ランキングを性別、年代別、ハンディキャップ、クラブの種類から確認することができます。

GDO は今後も、ユーザーの皆様の視点に立ち、魅力あるコンテンツやサービスの充実、また、ユーザビリティのより一層の向上に努めてまいります。

